

上場会社名 株式会社 さくらケーシーエス 代表者 取締役社長 岸川 和久 (コード番号

4761)

問合せ先責任者 執行役員経営企画部長 山本 修嗣 078-391-6571) (TFI

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお 知らせいたします。

また、特別損失の発生につきましても、あわせてお知らせします。

記

▶ 業績予想の修正について

各位

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

TOTAL								
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益			
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭			
前回発表予想(A)	10,000	70	100	40	3.57			
今回修正予想(B)	9,393	100	125	125	11.23			
増減額(B-A)	△606	30	25	85				
増減率(%)	△6.1	43.8	25.8	214.6				
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	9,427	24	73	16	1.50			

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	600	650	370	33.03
今回修正予想(B)	21,500	600	650	435	38.84
増減額(B-A)	△500	_	_	65	
増減率(%)	△2.3	_	_	17.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	20,586	488	573	302	26.96

修正の理由

1.業績予想の修正について

(1)平成24年3月期第2四半期(累計)業績予想について

一売上高につきましては、一部の大型案件の売上時期が第3四半期以降となったことに加え、顧客の情報化投資抑制が続いている影響からシステム機器販売の競争が激化しており、前回発表予想を下回る見込みであります。 損益面につきましては、原価率の改善を主因として、営業利益、経常利益が前回発表予想を上回る見込みであります。 す。また、到期純利益につきましては、固定資産の譲渡による特別損失が発生(※)する一方、当該譲渡資産の減損損 失の認容に伴い税金費用が減少することにより、大幅な増益となる見込であります。

(※)詳細につきましては、下記の「2.特別損失の発生について」をご参照下さい。

(2) 平成24年3月期通期業績予想について 通期業績につきまして、売上高は第2四半期累計期間の業績を反映した形で下方修正しております。一方、損益面に つきましては、営業利益、とでは、対しておりますが、当期純利益は上記の固定資産の譲渡 を反映した形で、上方修正しております。 なお、前期比では増収増益となる見通しであります。

1株当たり配当金につきましては、今回の業績予想の修正による変更はなく、当初の計画通り中間配当金6円、期末配当金6円とし、年間配当金は平成23年3月期と同額の12円を予定しております。

2.特別損失の発生について

当社は、兵庫県姫路市に保有する「さくらケーシーエス姫路ビル」を平成23年9月末に売却しております。この売却に 伴い発生する固定資産売却損約130百万円を、特別損失として計上する予定であります。

【業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】 本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。